

## 業績一覧(2014)

### 論文

緑川 知子, 山下 協子: 身体障がい者の補装具(身体機能補助増進衣)の着心地改善に関する研究 第2報 短下肢プラスチック補装具着装時の体温調節反応と衣服内気候. 日本衣服学会誌 58 (1) 25-36, 2014

Masuda, T., Momoji, K., Hirata, T., Mikami, B.: The crystal structure of a crustacean prophenoloxidase provides a clue to understanding the functionality of the type3 copper proteins FEBS Journal 1281, 2659-2673, 2014

Manabe, Y., T. Hirata, T. Sugawara: Suppressive effects of carotenoids on the antigen-induced degranulation in RBL-2H3 rat basophilic leukemia cells. Journal of Oleo Science, 63, 291-294, 2014.

Sugawara, T., P. Ganesan, Z. Li, Y. Manabe, T. Hirata: Siphonaxanthin, a green algal carotenoid, as a novel functional compound. Marine Drugs, 12 (6), 3660-3668, 2014 (総説)

杉原勝美, 松下太, 北山淳, 田丸佳希, 川上永子, 西田斉二, 銀山章代, 上田任克: 作業目標を効率よく達成する作業遂行が認知機能面に及ぼす影響. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要, 9: 15-19, 2014.

田丸佳希, 内藤泰男, 西川隆, 松下太, 杉原勝美, 西田斉二, 川上永子, 北山淳, 銀山章代, 上田任克: 利き手・非利き手での到達把持動作での予測的な戦略の検討～Preshaping 出現時点に着目して～. 四條畷学園大学リハビリテーション学部紀要, 9: 21-25, 2014.

杉原勝美, 松下太, 北山淳, 田丸佳希, 川上永子, 西田斉二, 銀山章代, 上田任克: 作業目標を効率よく達成する作業遂行が認知機能面に及ぼす影響. 四條畷学園大学紀要, 9: 15-20, 2014.

田丸佳希, 内藤泰男, 西川隆, 松下太, 杉原勝美, 西田斉二, 川上永子, 北山淳, 銀山章代, 上田任克: 利き手・非

利き手での到達把持動作での予測的な戦略の検討～Preshaping 出現時点に着目して～. 四條畷学園大学紀要, 9: 21-25, 2014.

西田斉二, 橋本世奈, 福原啓太, 田丸佳希, 杉原勝美, 北山淳: リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について－学習性無気力の観点から－. 四條畷学園大学紀要, 9: 27-34, 2014.

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 北川智美, 山口淳: 介護老人保健施設における車椅子使用者の転倒リスク因子. リハビリテーション医学 51 (1): 47-51, 2014

平島賢一, 樋口由美, 石原みさ子, 今岡真和, 藤堂恵美子, 北川智美: 地域高齢者の転倒と「またぎ歩行課題」における Misstep との関連. 理学療法科学 29 (1): 19-24, 2014

Matsugi A, Mori N, Uehara S, Kamata N, Oku K, Okada Y, Kikuchi Y, Mukai K, Nagano K, Effect of cerebellar transcranial magnetic stimulation on soleus Ia presynaptic and reciprocal inhibition, NeuroReport 2015 (in press)

田丸佳希, 松下太, 北山淳, 西田斉二, 松木明好, 麻痺側上肢参加頻度と Working memory の関連性の検討、大阪作業療法ジャーナル、第28巻第2号 2015年 (in press)

Matsugi A, Mori N, Uehara S, Kamata N, Oku K, Mukai K, Nagano K, Task dependency of the long-latency facilitatory effect on the soleus H-reflex by cerebellar transcranial magnetic stimulation, NeuroReport 25 (17) , 1375-1380, 2014

村部義哉, 木村大輔, 木村大輔, 平松佑一, 加藤丈博, 上原信太郎, 上原信太郎, 松木明好, 陣内裕成, 内的リズム形成課題により歩行継続時のすくみ足の改善を示した進行期パーキンソン病患者の1症例, 理学療法科学 29 (4) 651-657 (J-STAGE) 2014年

Matsugi A, Tani K, Mitani Y, Oku K, Tamaru Y, Nagano K, Revision of the predictive method improves

precision in the prediction of stroke outcomes for patients admitted to rehabilitation hospitals. *J Phys Ther Sci.* 26: 1429-1431, 2014

松木明好、三谷保弘、向井公一、青木修、北川智美、田丸佳希、長野聖、臨床実習における見学・検査測定・治療の体験量と学生の自覚的技術水準の関係、リハビリテーション教育研究 19, 252-253, 2014

Aoki O, Otani Y, Morishita S, Domen K: Influence of gaze distance and downward gazing on postural sway in hemiplegic stroke patients. *Experimental Brain Research* 232, 535-543, 2014

大谷啓尊、青木修、井上由里、上杉雅之、村上雅仁、加藤順一、安藤啓司：脳卒中片麻痺患者における歩行中の体幹加速度を用いた *posterior peak method* の信頼性と妥当性．*バイオメカニズム学会誌* 38, 135-141, 2014

吉川晋也、橋本雅至、井上直人、古川博章、木下和昭、大槻伸吾：高校男子サッカー選手における体幹筋機能と股関節可動域が運動時腰痛に及ぼす影響．*日本臨床スポーツ医学会誌 Vol.22 (1):59-66,2014*

石東友輝、橋本雅至、井上直人、木下和昭、古川博章、大槻伸吾：高校男子サッカー選手における入学年度別の体幹筋機能と運動時腰痛発生の経時的変化．*四條啖学園大学リハビリテーション学部紀要*, 9: 7-14, 2014

井上直人、中川泰彰、向井章悟、新宮信之、廣瀬ちえ、橋本雅至、田頭悟志、木下和昭：大学アメリカンフットボール選手における *Side Bridge test* と体幹筋力の関係．*日本臨床スポーツ医学会誌 Vol.22 (2):297-301,2014*

福本貴典、橋本雅至、田頭悟志、板矢悠祐、井上直人、木下和昭、大槻伸吾：股関節可動域、下肢筋タイトネスの経時的変化が運動時腰痛に及ぼす影響．*日本臨床スポーツ医学会誌 Vol.22 (3):481-487,2014*

木下和昭、米田勇貴、中雄太、北西秀行、大八木博貴、橋本雅至、柴沼均：ハンドヘルドダイナモメーターを用いた体幹機能評価方法の再現性と関連性．*関西臨床スポーツ*

医・科学研究会誌 Vol.23:27-30,2013

西田斉二、福原啓太、西川隆：慢性統合失調症患者の社会的認知に関する研究 - 心の理論課題および社会的常識テストを用いて - . *統合失調症研究* 4 (1) : p87, 2014

西田斉二、田丸佳希、宮嶋愛弓、杉原勝美、北山淳：リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について - 学年間による「抑うつ尺度」点数の有意差を中心に - . *リハビリテーション教育研究*, 2014 (発行準備中)

Akiyoshi Matugi, Keisuke Tani, Yasuhiro Mitani, Kosuke Oku, Yoshiki Tamaru, Kiyoshi Nagano,: Revision of the Predictive Method Improves Precision in the Prediction of Stroke Outcomes for Patients Admitted to Rehabilitation Hospitals. *J. Phys. Ther. Sci.* 26: 1429-1431, 2014.

田丸佳希、内藤泰男、西川隆、松下太、杉原勝美、西田斉二、川上永子、北山敦、銀山章代、上田任克：利き手・非利き手での到達把持動作での予測的な戦略の検討. *四條啖学園大学リハビリテーション学部紀要* 9:21-24, 2014.

杉原勝美、松下太、北山淳、田丸佳希、川上永子、西田斉二、銀山章代、上田任克：作業目標を効率よく達成する作業遂行が認知機能面に及ぼす影響. *四條啖学園大学リハビリテーション学部紀要* 9:15-19, 2014.

西田斉二、橋本世奈、福原啓太、田丸佳希、杉原勝美、北山淳：リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について. *四條啖学園大学リハビリテーション学部紀要* 9:27-34, 2014.

松木明好、三谷保弘、北川智美、向井公一、青木修、田丸佳希、長野聖：臨床実習における理学療法実践体験量と理学療法技術水準の関係. *四條啖学園大学リハビリテーション学部紀要* 9:47-50, 2014.

宮嶋愛弓、立山清美、清水寿代、平尾和久、日垣一男：自閉症スペクトラム障がい児の食嗜好の要因と偏食への対応に関する探索的研究、*作業療法* : 33 (2) 124-135, 2014.4

宮嶋愛弓：発達障害児におけるインクルーシブ教育と地域での暮らしの現状と課題～地域のつながりの中で専門性をいかす仕組みづくり～、内閣府、第12回青年社会活動コアリーダー育成プログラム派遣日本参加者報告書(障害者分野：ニュージーランド)、93-98、2014.4

## 学会発表その他

### 第7回奈良作業療学会

長期入院の対象者に試みた退院への動機づけ～食生活への介入を通して～

田中祥子 児玉瞳 銀山章代 医療法人財団北林厚生会 五条山病院

JR 西日本あんしん社会財団の助成を受け、被災地の心身障害児を対象とした宿泊体験を企画・実施する。

第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療学会 座長

緑川知子：平成26年度見学会報告「Future Beauty 日本ファッション：不連続の連続」見学会報告・日本衣服学会誌 58(1) 38-39,2014

第53回日本栄養・食糧学会近畿支部大会 10月26日  
1- デオキシノジリマイシンは C2C12 筋管細胞において TNF- $\alpha$  によるタンパク質合成能低下を改善する  
藤谷直輝, 羽鳥由信, 真鍋祐樹, 平田孝, 菅原達也

The 7th International Conference and Exhibition on Nutraceuticals and Functional Food 10月14日～17日  
Siphonaxanthin inhibits mast cell degranulation through a stimulation of sphingomyelin synthesis  
Yuki Manabe, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

The 7th International Conference and Exhibition on Nutraceuticals and Functional Food 10月14日～17日  
Anti-obesity effect of siphonaxanthin, a green algal carotenoid  
Zhuosi Li, Yuki Manabe, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

The 7th International Conference and Exhibition on

Nutraceuticals and Functional Food 10月14日～17日  
Dietary astaxanthin prevents UVA-induced skin photo aging in hairless mice  
Suguru Sasaki, Toshiyuki Komatsu, Yuki Manabe, Hitomi Sato, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

日本油化学会第53回年会(札幌) 9月9日～11日  
乳酸菌 *Lactobacillus plantarum* による長鎖不飽和脂肪酸代謝物の HepG2 細胞における酸化ストレス応答に与える影響  
古元秀洋, Tharnath Nanthirudjanar, 久米利明, 朴時範, 岸野重信, 小川順, 平田孝, 菅原達也

日本油化学会第53回年会(札幌) 9月9日～11日  
食餌誘発性肥満モデルマウスの脂質代謝に及ぼす緑藻ミル摂取の影響  
李 卓思, 平田 孝, 菅原達也

日本油化学会第53回年会(札幌) 9月9日～11日  
スフィンゴミエリンの合成促進を介した緑藻由来シフォナキサンチンの脱顆粒抑制作用  
真鍋祐樹, 平田 孝, 菅原達也

1st Asian Conference on Oleo Science (札幌) 9月8日～10日  
The effect of hydroxy and oxo fatty acids generated by *Lactobacillus plantarum* on oxidative stress in HepG2 cells.  
Hidehiro Furumoto, Tharnath Nanthirudjanar, Toshiaki Kume, Si-Bum Park, Shigenobu Kishino, Jun Ogawa, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

1st Asian Conference on Oleo Science (札幌) 9月8日～10日  
Siphonaxanthin, a green algal carotenoid, inhibits adipogenesis in 3T3-L1 preadipocytes and accumulation of lipids in white adipose tissue of KK-Ay mice  
Zhuosi Li, Yuki Manabe, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

1st Asian Conference on Oleo Science (札幌) 9月8日

～10日

Siphonaxanthin, a marine carotenoid from green algae, suppresses mast cell degranulation via an alteration of sphingomyelin metabolism

Yuki Manabe, Takashi Hirata, Tatsuya Sugawara

日本食品科学工学会第61回大会(福岡) 8月28日～30日  
TNF- $\alpha$ による筋タンパク質合成抑制に対する1-デオキシノジリマイシンの改善作用

藤谷直輝, 羽鳥由信, 平田 孝, 菅原達也

日本食品科学工学会第61回大会(福岡) 8月28日～30日  
アスタキサンチンの経口摂取による皮膚の光老化抑制効果

佐々木 克, 斎藤仁美, 小松俊之, 真鍋祐樹, 平田 孝, 菅原達也

第68回日本栄養・食糧学会大会(酪農学園大学) 5月30日～6月1日

緑藻由来シフォナキサンチンの脂肪蓄積抑制作用

李 卓思, 平田 孝, 菅原達也

第68回日本栄養・食糧学会大会(酪農学園大学) 5月30日～6月1日

小腸上皮細胞におけるPDIA3を介したスフィンゴシンの選択的吸収機構

丁野綾水, 藤井愛生, 間 和彦, 平田 孝, 菅原達也

第68回日本栄養・食糧学会大会(酪農学園大学) 5月30日～6月1日

EPA 酸化物の脂質代謝に与える影響

古元 秀洋, Tharnath Nanthirudjanar, 平田 孝, 菅原達也

日本農芸化学会2014年度大会(東京) 3月28日～30日  
藤谷直輝, 羽鳥由信, 平田 孝, 菅原達也

スフィンゴミエリンの蓄積を介したシフォナキサンチンの脱顆粒抑制作用

日本農芸化学会2014年度大会(東京) 3月28日～30日  
真鍋祐樹, 平田 孝, 菅原達也

炭素安定同位体比を用いた食餌性グルコシルセラミドの皮膚セラミド生合成へ寄与の推定

日本過酸化脂質・抗酸化物質学会(仙台) 3月15日

自然酸化や腸内細菌代謝により生成する酸化脂質の脂質代謝に与える影響

Nanthirudjanar Tharnath, 古元秀洋, 朴時範, 岸野重信, 小川順, 平田孝, 菅原達也

田丸佳希, 松木明好, 松下太, 西田斉二, 長野聖, 向井公一, 内藤泰男, 西川隆: アルツハイマー型認知症患者の予測的上肢操作の検討. 第2回南大阪リハビリテーション学会(大阪), 2014.3.8

田丸佳希, 西田斉二, 松木明好, 宮嶋愛弓, 松下太, 内藤泰男: 実習指導者と実習前学生の抱く印象の違いについてのアンケート調査. 第27回教育研究大会・教員研修会(倉敷市), 2014.8.1

松下太, 木田博隆, 田部井賢一, 佐藤正之, 中野千鶴, 松浦慶太, 伊井裕一郎, 佐々木良元, 谷口彰, 成田有吾, 前田正幸, 冨本秀和: .Clinical significance of cortical lesions in patients with multiple sclerosis. 第37回日本神経科学大会(横浜), 2014.9.1

佐々木梢, 木野田利江, 下出好夫, 大垣晋吾, 松下太: 作業療法士の感染対策意識と今後の課題. 第34回近畿作業療法学会(栗東市), 2014.10.1

松下太: 「認知症予防」講師. 枚方市福祉部高齢社会室主催元気アップ総合講座(大阪府枚方市), 2014.1.30, 3.20, 5.22, 7.24, 9.18, 11.20 (計6回) .

松下太: 「認知症予防教室(脳イキイキ健康塾)」講師. 枚方市福祉部高齢社会室主催高齢者健康づくりプロジェクト(大阪府枚方市), 2014.1.23～3.6 (計4回) .

松下太: 「作業療法における協業・後輩育成」講師. 一般社団法人大阪府作業療法士会教育部主催現職者共通研修(大阪府大東市, 池田市), 2014.1.26, 8.17 (計2回)

松下太: 「促通反復療法(川平法)～OTの臨場的な立場から～」講師アシスタント. 一般社団法人大阪府作業療法士会事業部主催研修会(大阪府大東市), 2014.2.1



松下太：「パーソン・センタード・ケアの概念」講師. 一般社団法人大阪府作業療法士会主催認知症初期集中支援チームならびに地域ケア会議に参画するための研修会(大阪府大阪市), 2014.2.16

松下太：「京都府促通反復療法(川平法)実技講習会」講師. 京都府リハビリテーション支援センター主催促通反復療法(川平法)実技講習会(京都府京都市), 2014.5.16

松下太：「OT教育の発展」座長. 第16回世界作業療法連盟大会・第48回日本作業療法学会(神奈川県横浜市), 2014.6.19

松下太：「平成26年度京都府第1回促通反復療法(川平法)勉強会」アドバイザー. 京都府リハビリテーション支援センター主催促通反復療法(川平法)研修会(京都府京都市), 2013.7.28

松下太：「第33回川平法実技講習会」講師. 鹿児島大学霧島リハビリテーションセンター主催実技講習会(大阪府大東市), 2014.8.10

松下太：「認知症の人の作業療法について」講師. 医療法人宝持池田病院リハビリ職員勉強会(大阪府東大阪市), 2014.9.2

松下太：「京都府促通反復療法(川平法)実技講習会」講師. 京都府リハビリテーション支援センター主催促通反復療法(川平法)実技講習会(京都府京都市), 2014.9.14

松下太：「RO・その他について」講師. 一般社団法人日本作業療法士協会専門作業療法士取得研修認知症基礎Ⅱ(大阪府大阪市), 2014.10.26

松下太：「認知症の人の理解と作業療法～意味のある作業を捉える～」講師. 一般社団法人大阪府作業療法士会事業部老年期部門研修会(大阪府大阪市), 2014.12.7

杉原勝美：日本と世界の作業療法の動向. 一般社団法人大阪府作業療法士協会主催現職者共通研修(大阪) 2014. 1. 26

Katsumi Sugihara, Hiroshi Furukawa, Mizuho Fujiwara: Effects of different instruction methods on working memory task performance A comparison between university students and the elderly. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists (Kanagawa). 2014.6.21

杉原勝美, 古川宏, 藤原瑞穂：作業活動の教示方法によるワーキングメモリへの影響  
—大学生と高齢者での比較検討—, 第48回日本作業療法学会(横浜), 2014.6.21

杉原勝美：日常生活でひと工夫してできる脳の体操. 第13回四條畷学園大学リハビリテーション学部市民公開講座(大阪), 2014. 7. 5

北川智美, 樋口由美, 今岡真和, 藤堂恵美子, 石原みさ子, 平島賢一, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基：専業主婦と就業女性における身体活動量・座業時間と健康状態との関連. 第49回日本理学療法学術大会, 2014, 神奈川

藤堂恵美子, 樋口由美, 今岡真和, 北川智美, 平島賢一, 石原みさ子, 上田哲也, 安藤卓, 水野稔基：男性高齢者の歩行時間と外出目的地との関連. 第49回日本理学療法学術大会, 2014, 神奈川

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 石原みさ子, 平島賢一, 水野稔基, 安藤卓, 呉本冬馬, 寺島由美子, 甲斐沼成, 黒崎恭兵, 池内まり：介護老人保健施設入所者のサルコペニアと血中ビタミンD濃度について. 第49回日本理学療法学術大会, 2014, 神奈川

平島賢一, 樋口由美, 石原みさ子, 今岡真和, 藤堂恵美子, 北川智美, 上田哲也, 水野稔基, 安藤卓：「またぎ歩行」課題における Misstep と転倒因子との関係. 第49回日本理学療法学術大会, 2014, 神奈川

上田哲也, 樋口由美, 今岡真和, 藤堂恵美子, 石原みさ子, 平島賢一, 北川智美, 安藤卓, 水野稔基：急性期病院に勤務する理学療法士の自宅退院患者に対する転倒予防指導. 第49回日本理学療法学術大会, 2014, 神奈川

安藤卓, 樋口由美, 石原みさ子, 平島賢一, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 水野稔基: 通所介護利用者における1週間の身体活動量と運動機能. 第49回日本理学療法学会大会, 2014, 神奈川

石原みさ子, 樋口由美, 北嶋宏美, 平島賢一, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 安藤卓, 水野稔基: 足関節底屈筋強化による脳性麻痺児の推進力生成の変化. 第49回日本理学療法学会大会, 2014, 神奈川

今岡真和, 樋口由美, 藤堂恵美子, 平島賢一, 北川智美, 上田哲也, 増栄あゆみ, 寺島由美子, 甲斐沼成, 黒崎恭兵, 池内まり, 児玉佳奈子: 介護老人保健施設入所者の転倒予防介入効果検証～準ランダム比較化試験～. 日本転倒予防学会第1回学会大会, 2014, 東京

上田哲也, 樋口由美, 平島賢一, 今岡真和, 藤堂恵美子, 石原みさ子, 北川智美, 安藤卓, 水野稔基, 安岡実佳子: 家屋評価を行う際の理学療法士の視点 アンケートによる実態調査より. 日本転倒予防学会第1回学会大会, 2014, 東京

水野稔基, 樋口由美, 今岡真和, 藤堂恵美子, 上田哲也, 北川智美, 石原みさ子, 平島賢一, 安藤卓, 安岡実佳子: 大腿骨近位部骨折術後患者における歩行・バランス能力と体幹機能との関連(第1報). 第54回近畿理学療法学会大会, 2014, 大阪

島袋尚紀, 中山奈々華, 植田耕造, 松木明好, 羽田晋也, 稲村一浩, 完全四肢麻痺者の下肢の痙性に立位練習が与える即時的効果-長下肢装具と起立台を用いての立位練習の比較-, 第11回日本神経理学療法学会学術集会, 2014年12月

松木明好, 神経生理学からみた理学療法効果の考察, 第54回近畿理学療法学会大会, 2014年11月

森信彦, 谷恵介, 村上善一, 野村翔平, 池田昌史, 吉岡奈美, 山下彰, 澳昂佑, 田丸佳希, 長野聖, 松木明好, 在宅介護スコアを用いた在宅介護の可否予測, 第54回近畿理学療法学会大会 2014年11月

谷 恵介, 村上 善一, 松木 明好, 自宅退院判定に関する在宅介護スコアの有用性 ～回復期脳卒中患者での後方視的研究～, 第54回近畿理学療法学会大会 2014年11月

吉岡奈美, 谷恵介, 村上善一, 野村翔平, 平岩敏志, 池田昌史, 山下彰, 田丸佳希, 長野聖, 松木明好, 森信彦, 澳昂佑, 在宅介護スコアを用いた在宅介護可否判定基準の再検討, リハビリテーション・ケア合同研究大会 長崎 2014, 2014年11月

松木明好, 森信彦, 岡田洋平, 上原信太郎, 鎌田理之, 向井公一, 長野聖, 小脳への経頭蓋磁気刺激がヒラメ筋Iaシナプス前抑制および相反抑制に及ぼす影響, 第44回日本臨床神経生理学学会, 2014年11月

松木明好, 森信彦, 上原信太郎, 鎌田理之, 澳昂佑, 野村翔平, 向井公一, 長野聖, 小脳経頭蓋磁気刺激の脊髄運動神経への作用経路の推定, 第1回日本基礎理学療法学会集会 日本基礎理学療法学会第4回学会大会 合同学会 2014年11月

松木明好, 森信彦, 上原信太郎, 鎌田理之, 小脳への経頭蓋磁気刺激による脊髄運動ニューロンプール興奮性変動, 第8回モーターコントロール研究会 2014年8月

三谷 保弘, 嶋田 綾, 松木 明好, 向井 公一, 立位での前方および後方不安定性に対する身体動揺の制御について 前足部荷重時と後足部荷重時における足圧中心変位からの検討, 第49回日本理学療法学会大会 2014年5月

三谷保弘, 松木明好, 岡野英幸, 根立隆樹, 原浩之, 原昭邦, 交流高圧電界曝露の筋伸張性に及ぼす影響, 日本温泉気候物理医学会総会・学術集会プログラム・抄録集 79th 81 2014年5月

森信彦, 山口聡唯, 服部圭佑, 柴田八重, 松木明好, 蘇生後脳症に胸髄損傷を合併した1例におけるリハビリテーション, Jpn J Rehabil Med 51 S441 2014年5月

Matsugi A, Uehara S, Kamata N, Mori N, Oku K, Mukai K., Nagano K, Task dependency of long latency

facilitatory effect on soleus H-reflex by cerebellar transcranial magnetic stimulation, 30th International Congress on Clinical Neurophysiology (ICCN) of the IFCN, 2014

上江田勇介、三原優太、熊谷佳則、樋口利子、福井茜也香、松田陵、松本絵梨加、森本 翔也、渡部貴史、向井公一、松木明好、機能的ウェア着用による片脚着地動作へ与える影響、第2回南大阪リハビリテーション学会、大阪

南野太佑、石見里帆、大山大将、小崎尚、西村和楓、川崎純、向井公一、松木明好、聴覚障害トッパスリートの運動特性について、第2回南大阪リハビリテーション学会、大阪

北村悠司、野上聖哉、羽佐田力也、門内鈴香、宮地花苗、中倉未愛、田丸佳希、長野聖、松木明好、理学療法治療体験・評価体験・見学体験の量と理学療法技術水準の関係、第2回南大阪リハビリテーション学会、大阪

奥野浩司郎、佐田真志、村尾透、今出沙里、吉田詩織、松本侑一郎、田丸佳希、長野聖、松木明好、頸部振動刺激が起立動作時の足圧中心位置に及ぼす影響、第2回南大阪リハビリテーション学会、大阪

青木修、大谷啓尊、道免和久：歩行自立度の違いによる維持期脳卒中片麻痺患者の歩行の特徴。第49回日本理学療法士学会(横浜)、2014

Aoki O, Otani Y: Is The Safety Walking Ability Worse in The Chronic Stroke Patients Who Gasing Downward During Walking? 4th Asia-Oseanian Conference of Physical and Rehabilitation Medicine (Thai), 2014

Otani Y, Aoki O, Hirota T, Uesugi M, Inouel Y, Murakami M, Kato J, Ando H: Factors Affecting Dynamic Balance During Gait in Post-Stroke Hemiplegic Patients. 4th Asia-Oseanian Conference of Physical and Rehabilitation Medicine (Thai), 2014

中雄太、木下和昭、大八木博貴、柴沼均、石田一成、佐々木

宏、杜多昭彦、橋本雅至：人工股関節全置換術後の体幹機能と膝関節伸展筋力、歩行能力獲得の関係。第44回日本人工関節学会、2014、2(沖縄)

木下和昭、橋本雅至、中雄太、北西秀行、大八木博貴：人工膝関節全置換術後患者の身体機能と術前及び術後の体幹機能の関連性。第49回日本理学療法学会、2014、5(神奈川)

木下和昭、橋本雅至、北西秀行、井上直人、植田篤志：Trunk Righting Test と体幹機能の関係性。第24回関西臨床スポーツ医・科学研究会、2014、6(大阪)

中雄太、柴沼均、藤代高明、林申也、橋本慎吾、木下和昭：若年者に対するTHA前後の骨盤アライメントが下肢筋発揮効率に影響を与えた1症例。第41回日本股関節学会学術集会、2014、10(広島)

木下和昭、橋本雅至、米田勇貴、中雄太、北西秀行、大八木博貴、井上直人、植田篤史、田頭悟志、福本貴典、高嶋厚史、板矢悠佑、新谷健、星野祐一：Trunk Righting Test と体幹機能の関係性～第2報～。第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会、2014、11(東京)

田頭悟志、橋本雅至、新谷健、福本貴典、板矢悠佑、高嶋厚史、木下和昭、大槻伸吾：高校サッカー選手における体幹筋機能と障害発生の関係。第25回日本臨床スポーツ医学会学術集会、2014、11(東京)

北西秀行、木下和昭、中雄太、大八木博貴：人工膝関節全置換術前の活動量が術前後の運動機能に及ぼす影響。第5回学術集会保健医療学学会、2014、11(大阪)

木下和昭：甲南大学 体育系アメリカンフットボール部 TEAM 役員。関西学生アメリカンフットボール連盟、2014

Saiji Nishida, Sena Hashimoto, Takashi Nishikawa : Correlations among social cognitive functions, non-language-related intelligence and semantic memory retrievals in patients with chronic schizophrenia : 16th International Congress of the World Federation

of Occupational Therapists, 2014

西田斉二, 田丸佳希, 宮嶋愛弓, 杉原勝美, 北山淳: リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について-学年間による「抑うつ尺度」点数の有意差を中心に-: 第27回教育研修大会・教員研修会(岡山), 2014

田丸佳希, 西田斉二, 松木明好, 宮嶋愛弓, 松下太, 内藤泰男: 実習指導者と実習前学生の抱く印象の違いについてのアンケート調査: 第27回教育研修大会・教員研修会(岡山), 2014

宮嶋愛弓, 西田斉二, 田丸佳希: 作業療法学生の志望動機と興味領域・作業療法イメージの変化: 第29回教育研修大会・教育研修会(岡山), 2014

西田斉二: 四條畷学園大学作業療法分科会主催 “統合失調症の認知機能と社会的認知機能”. 講師 2014.6.28.

西田斉二: 第9回日本統合失調症学会報告『正常行動を「奇異」と評価する傾向』: Medical Tribune 誌(新聞), vol.474, No14, 4, 2014

吉岡奈美, 谷恵介, 村上善一, 野村翔平, 平岩敏志, 山下彰, 田丸佳希, 長野聖, 松木明好, 森信彦, 澳昂佑, 池田昌史: 在宅介護スコアを用いた在宅介護可否判定基準の再検討. リハビリテーション・ケア合同研究大会 長崎 2014 (11月).

森信彦, 谷恵介, 村上善一, 野村翔平, 池田昌史, 吉岡奈美, 山下彰, 田丸佳希, 長野聖, 澳昂佑, 松木明好: 在宅介護スコアを用いた在宅介護の可否予測. 第54回近畿理学療法学会 大阪 2014 (11月).

重田寛之, 田丸佳希: 障害の受容状況(過程)に応じた協力的介入が生活活動の拡大に広がった一例. 第29回大阪作業療法学会 大阪 2014 (11月).

田丸佳希, 西田斉二, 松木明好, 宮嶋愛弓, 松下太, 内藤泰男: 実習指導者と実習前学生の抱く印象の違いについてのアンケート調査. 第27回教育研修大会・教員研修会 2014 (7月).

西田斉二, 田丸佳希, 宮嶋愛弓, 杉原勝美, 北山淳: リハビリテーション医療系学生の抑うつ状況について. 第29回教育研修大会・教育研修会 2014 (7月).

宮嶋愛弓, 西田斉二, 田丸佳希: 作業療法学生の志望動機と興味領域・作業療法イメージの変化. 第29回教育研修大会・教育研修会 2014 (7月).

Yoshiki Tamaru, Yasuo Naito, Takashi Nishikawa. :Impaired fine motor skills prior to object contact in Alzheimer's disease patients. 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo 2014 (June).

Takashi Tamura, Yoshiki Tamaru, Yasuo Naito, Atuko Tanimura, Norikazu Kobayashi. Analysis of Case Reports in Japanese Association of Occupational Therapists Database.

16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo 2014 (June).

Atushi Kitayama, Katsumi Sugihara, Futoshi Matsushita, Yoshiki Tamaru, Saiji Nishida. Review of a fatigue measurement method: Using tissue hemoglobin index (nTHI). 16th International Congress of the World Federation of Occupational Therapists in collaboration with the 48th Japanese Occupational Therapy Congress and Expo 2014 (June).

田丸佳希: 合同会社 Laugh 主催 リハガク・セミナー “脳内処理・運動学習の視点から上肢リハビリテーションを考える”. 講師 2014.12.7.

田丸佳希: 四條畷学園大学作業療法分科会主催 “上肢機能の解釈 -Preshaping とは-”. 講師 2014.6.28.

宮嶋愛弓, 立山清美, 日垣一男: 自閉症スペクトラム児の偏食の要因と対処法～保護者の困り感が高い群に着



目して～、第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会、横浜、2014.6

宮嶋愛弓、西田斉二、田丸佳希：作業療法学生の志望動機と興味領域・作業療法イメージの変化、第27回教育研究大会、岡山、2014.8

宮嶋愛弓、肥塚二美子：自立生活センターでの地域生活支援における新たな試み～健康管理の意識向上を目指して～、第29回大阪府作業療法学会、大阪、2014.11

立山清美、宮嶋愛弓、他：ソーシャルスキルに未熟さのある学齢期の発達障がい児への小集団OT～効果測定の試み～、第16回世界作業療法士連盟大会・第48回日本作業療法学会、横浜、2014.6

宮嶋愛弓：特別支援学校での作業療法、大阪府摂津市・特非講師(福祉医療)、2014.1～2014.12(計7回)

宮嶋愛弓：支援学級での作業療法、大阪府大東市、2014.1～2014.12(計10回)

宮嶋愛弓：自立活動指導での指導内容や手立てに関する教職員への指導・助言、大阪府四條畷市・福祉医療関係人材活用事業、2014.1～2014.12(計2回)

宮嶋愛弓、肥塚二美子：健康管理意識向上の取り組み、全国自立生活支援センター協議会 自立生活センターある、2014.1～2014.12(計8回)

宮嶋愛弓：発達障害領域における偏食の問題、大阪府作業療法士協会事業部発達部門全体研修会、大阪発達総合療育センター、2014.6.8

宮嶋愛弓：主体的に偏食を改善しようとする児童の育成～自閉症スペクトラムの障害特性に配慮した食育を通して～、名古屋市教育研究院研究指導、2014.8.18

宮嶋愛弓：ベトナムにおける保健・医療・福祉そして生活、大阪保健医療大学作業療法学専攻 Learning Group System 活動、2014.12.15

